



東日本大震災 北上市追悼式および献花を行いました

東日本大震災北上市追悼式が「岩手連携復興センター」を会場に行われました。

当日は約 100 名の方が出席し、市長、市議会議長、協働体会長、避難者の佐々木様からそれぞれ挨拶を頂き、被災された方への追悼と、復興への決意を新たにしました。

また、同センター駐車場に設けられた献花会場には約 150 名の方にお越し頂きました。

当日はきたかみ震災復興ステーションも開所し、政府主催の追悼式典を放送しました。

発災時刻には来所された皆様と黙祷を捧げ、その後は温かいお茶を飲みながら故郷や日々の暮らしのことなどを談話し、皆さんで和やかな時間を過ごしました。

今後も様々な事に対して皆様のお役に立てるようスタッフ一同頑張りますので皆さんお気軽にお立ち寄り下さい。これからも宜しくお願いいたします。



ひとことメッセージ

震災以前は年 1 回位の岩手入りだった関東地方在住の 2 人の息子たちも震災後は岩手入りが多くなりました。

震災直後は毎週のように顔を出し、親の方が逆に子どもの身体のことを心配するようになりました。毎週が週間ごとになり、次第に月 1 回位になり今では 2~3 ヶ月に 1 回ぐらいになりました。

今回の 11 日の追悼式でも 1 人は夜行バスで直接小さい時に育った高田高校近くの長砂地区の追悼式に、もう 1 人は車で北上経由で高田小学校の県と市の合同追悼式に娘の主人と私は北上市の追悼式に参列し、それぞれ哀悼の意を表しました。

震災後は家はなくても子や孫たちと会える機会が多くなったことは嬉しく思います。

佐々木 敏

堤ヶ丘雇用促進住宅の集会所でイベントが行われました

東日本大震災から1年となる3月11日に、雇用促進住宅堤ヶ丘宿舎集会所前にて「祈りの灯火」、「希望の光」が灯されました。当日は約20人の有志が参加。用意した20個の灯籠を含む200本のろうソクに火を灯し、参加者それぞれに鎮魂や復興への祈りを込めました。

雇用促進住宅の自治会では、今後も節目の時期に、継続して行いたいとのことでした。



お知らせ&イベント情報

ステーションでの配布物

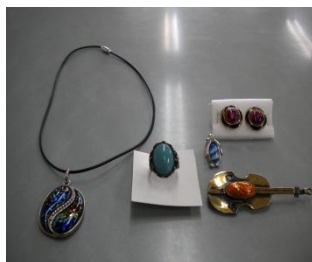
きたかみ震災復興ステーションは、以下のものを配布しております。数に限りがあるものが出てきましたので、なくなった場合はご了承ください。

❖おくるみブランケット

※乳幼児の居る家庭が最優先となります

❖七宝焼きのアクセサリ

※七宝焼きは市内で教室を開いている及川様より提供していただきました。



❖カイロ、手袋、帽子、ルームシューズ、絆創膏

❖湯たんぽ（小）、石油ポンプ（手動）

❖文房具、メガネケース

❖子供用オムツM（テープ・パンツ）

オムツL（テープ）

新生児用（テープ）

きたかみ震災復興ステーションイベント 第3回
※4月からステーションで開催する講座のイベント名は【さくらの集い】とご案内させていただきます。

今回のイベントは「ちぎり絵講座」を開催します。定員10名になりしだい締め切りますので、よろしくをお願いします。

申込み締切 4月6日（金）

開催日 4月19日（木）

時間 13:30～15:30

場所 きたかみ震災復興ステーション

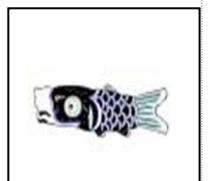
参加費 500円

※持ってくるもの はさみ

お問い合わせ先

きたかみ震災復興ステーション

TEL 0197-65-0025



※市外へ転居される方は、郵便の送付を停止致しますので、復興ステーションまたは市役所までご連絡くださると幸いです。

ひとことメッセージも募集中です。

復興ステーション 0197-65-0025

E-Mail : fukkou@kitakamicity.jp

北上市役所

0197-64-2111（内線 3595.3596）

